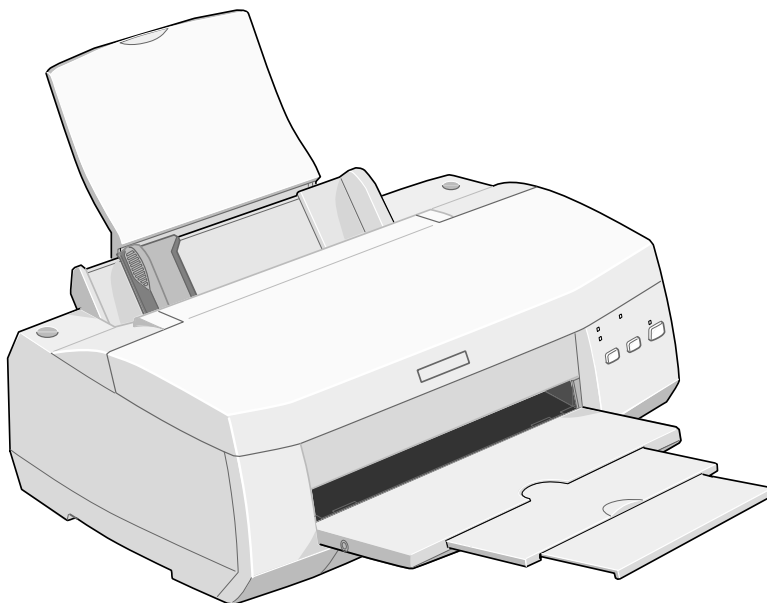
EPSON

EM-930C

プリンタ環境設定ガイド

本書は、プリンタ本体のスイッチを使用して、プリンタの動作環境を設定する方法や、ギャップ調整の方法を説明しています。
DOS 環境でご利用の場合は、本書の内容をご確認ください。
Windows や Macintosh をご利用の場合、本書で説明している多くの設定は、プリンタドライバから簡単または自動的に実行できるため、通常、本書をご覧になる必要はありません。

もくじ

4013809-00

プリンタ動作環境の設定

本プリンタに対応していないDOSアプリケーションソフトで、各種機能を設定すると印刷できるようになる場合があります。
ここでは、各機能の詳しい説明と、プリンタのスイッチでの設定方法について説明します。

ポイント

- **現在設定されている内容を確認したいときは、プリンタに用紙をセットし［インクメンテナンス］スイッチを押しながら電源をオンにしてください。設定内容が印刷されます。**
  この場合は、印刷が終わったら、必ず一度電源をオフにしてください。
- **最後に設定した内容が有効になります。**

変更できる項目と初期状態

次の項目が設定 / 変更できます。

設定項目初期状態

設定項目	初期状態
印字方向	自動
給紙位置	8.5 ミリ
I/F	自動
I/F 固定解除時間	10 秒
タイムアウト印刷	オン
パラレル I/F モード	高速
自動改行	オフ
文字コード表	カタカナ

各設定項目の機能

変更できる設定項目の詳しい説明は、次の通りです。

印字方向

印刷時の印字方向を選択します。

自動	プリンタ自身が、印刷データに合わせて最適な印刷結果になるように、単方向印字と双方向印字を自動的に切り替えます。
双方向	常に双方向で印字します。プリントヘッドが左右どちらに動くときも印刷を行います。
単方向	常に単方向で印字します。プリントヘッドは必ず右端に戻ってから印字するので、印字速度は遅くなりますが、印刷品質、特に色合いなどが均一になります。

給紙位置

単票用紙のページ先頭位置（給紙して印刷する位置）を設定します。

8.5mm	用紙の上端から 8.5mm の位置をページ先頭位置とします。
22mm	用紙の上端から 22mm の位置をページ先頭位置とします。
その他	通常は選択できません。特殊な出荷時設定がなされている場合のみ使用します。

I/F（インターフェイス）

プリンタに複数のコンピュータを接続した場合に、インターフェイス（ポート）を選択できます。

自動	プリンタはデータを受信したインターフェイスを自動的に判別し、印刷します。
パラレル	標準パラレルインターフェイス固定となり、インターフェイスを自動判別しません。この設定のとき、パラレルインターフェイス以外は使用できません。
USB	標準USBインターフェイス固定となり、インターフェイスを自動判別しません。この設定のとき、標準 USB インターフェイス以外では使用できません。
オプション	オプションのインターフェイス固定となり、インターフェイスを判別しません。この設定のとき、標準パラレル /USB インターフェイスは使用できません。

I/F 固定解除時間

I/F（インターフェイス）で「自動」が選択されているときの切り替えタイミングを設定します。現在動作中のインターフェイスは、データが途絶えてからここで設定したウェイト時間を経過した後に、再度インターフェイスを選択し直しウェイト状態になります。ウェイト状態になった後、別のインターフェイスでデータを受信した場合、そのインターフェイスに切り替わります。

10 秒	ウェイト時間を 10 秒にします。
30 秒	ウェイト時間を 30 秒にします。

タイムアウト印刷

受け取ったデータを、ある一定時間が経過した際に自動的に印刷するかどうかを設定します。

オフ	時間による自動印字を行いません。ネットワーク環境の中で使用するときは、この設定にします。
オン	ある一定時間以上データが途切れた場合に、プリンタは自動的に受け取り済みのデータを印字します。

パラレルI/Fモード

パラレルインターフェイスの通信速度を選択します。

高速	高速にデータ通信を行います。通常はこの設定で使用してください。
通常	通常の速度でデータ通信を行います。「高速」に設定していて正常に印刷できない場合に設定します。

自動改行

CR（キャリッジリターン）コードが入力されたときに改行するかどうかを設定します。

オフ	改行しません。
オン	改行します。

文字コード表

英数カナ文字コード表として使用するコード表を選択します。

カタカナコード表	国内のDOSアプリケーションソフトを使用するときに選択します。
拡張グラフィック	海外版のアプリケーションソフトを使用するときに選択します。
マルチリンガル	DOSアプリケーションソフトによっては、選択します。
マルチリンガルユーロ	ユーロ通貨単位に対応したDOSアプリケーションソフトを使用するときに選択します。

設定の変更方法

プリンタのスイッチを使って、プリンタの各種機能の設定値を変更できます。

1
排紙トレイを手前に倒し、排紙サポートを引き出します。

2
A4（縦）サイズの用紙を複数枚プリンタにセットし、電源をオフにします。

3
インクメンテナンス スイッチを押したまま、電源をオンにします。

用紙チェックランプ🗐が点滅するまで インクメンテナンス スイッチを押したままにしてください。約3秒後、設定値変更モードに入ります。プリンタは自動的に給紙して現在設定されている内容を印刷します。

4
給紙 / 排紙 スイッチを押します。

プリンタは自動的に給紙して、設定方法の説明を印刷します。

5
インクメンテナンス スイッチを押して、変更したい設定項目を選択します。

各項目は、用紙チェックランプ🗐、インクエンド（黒）ランプ💧、インクエンド（カラー）ランプ💧💧💧、3つのランプの点灯状態で表示されます。

設定項目

□点灯　⧄点滅　■消灯

ランプ	🗐	💧	💧💧💧
印字方向	■	■	□
給紙位置	■	□	■
I/F	■	□	□
I/F 固定解除時間	□	■	■
タイムアウト印刷	□	■	□
パラレル I/F モード	□	□	■
自動改行	■	■	⧄
文字コード表	■	⧄	■

給紙 / 排紙 スイッチを押して、変更したい設定項目の内容を選択します。

給紙 / 排紙 スイッチを押すたびに設定項目の内容が変わります。各項目は、用紙チェックランプ、インクエンド（黒）ランプ、インクエンド（カラー）ランプ、3つのランプの点灯状態で表示されますので、次の表を参照して、スイッチを必要な回数押してください。

設定項目の内容

□点灯　■消灯

設定項目	設定項目の内容	用紙チェックランプ	インクエンド（黒）ランプ	インクエンド（カラー）ランプ
印字方向	自動	■	■	□
	双方向	■	□	■
	単方向	■	□	□
給紙位置	8.5 ミリ	■	■	□
	2.2 ミリ	■	□	■
	その他	■	□	□
I/F	自動	■	■	□
	パラレル	■	□	■
	USB	■	□	□
	オプション	□	■	■
I/F 固定解除時間	10 秒	■	■	□
	30 秒	■	□	■
タイムアウト印刷	オフ	■	■	□
	オン	■	□	■
パラレル I/F モード	高速	■	■	□
	通常	■	□	■
自動改行	オフ	■	■	□
	オン	■	□	■
文字コード表	カタカナコード表	■	■	□
	拡張グラフィック	■	□	■
	マルチリンガル	■	□	□
	マルチリンガルユーロ	□	■	■

変更したい項目がいくつかある場合は、5と6を繰り返します。

変更が終了したら、電源をオフにします。

電源をオフにすることで、変更が新たな設定値としてプリンタに記憶されると同時に、設定値変更モードを終了します。

ギャップ調整

双方向印刷をしていて、縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になるときは、プリントヘッドのギャップを調整してください。

1

プリンタの電源をオフにし、A 4（縦）サイズの普通紙を複数枚プリンタにセットします。

2

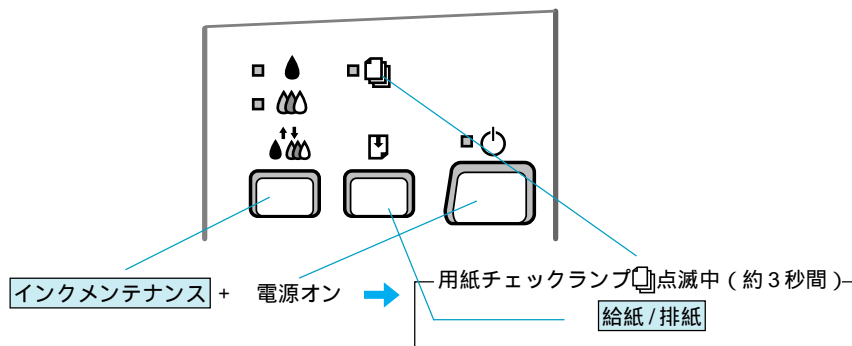
アジャストレバーを設定します。

通常の場合　　：＜０＞位置に設定
厚い用紙の場合：＜＋＞位置に設定

ポイント

アジャストレバーを＜０＞位置にした場合と＜＋＞位置にした場合では、ギャップ調整の値が異なります。アジャストレバーの設定を変更すると、再度、ギャップ調整が必要な場合があります。

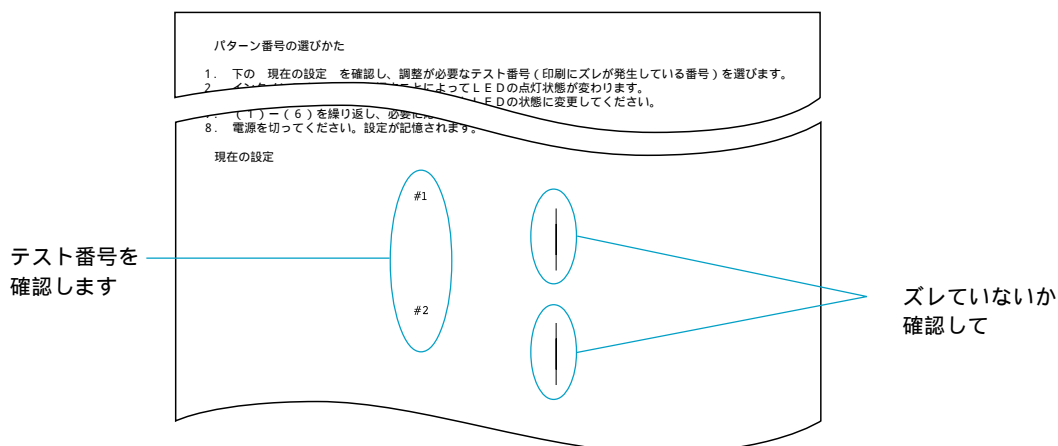
3

用紙チェックランプ が点滅するまで、① インクメンテナンス スイッチを押しながら②電源を押してください。そして、用紙チェックランプ点滅中（約３秒間）に、③ 給紙 / 排紙 スイッチを押してください。

プリンタはギャップ調整モードに入ります。自動的に用紙を給紙し、設定方法の説明と現在の設定状況を印刷します。

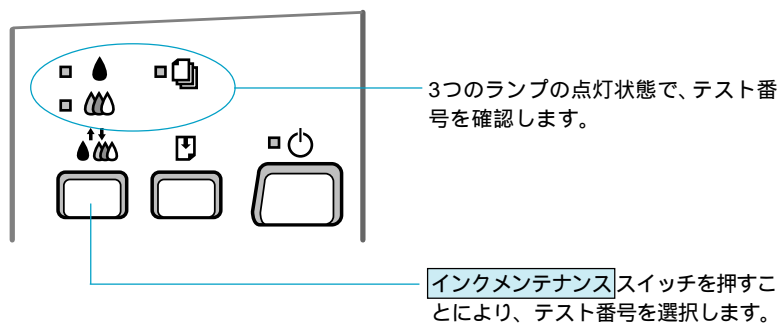
ポイント

ギャップ調整モードに入らなかった場合は、電源をオフにし、再度実行してください。

用紙下部に印刷される<現在の設定>を見て、ズレが発生している項目のテスト番号を確認します。

1度に1つのテスト番号しか調整できません。ズレが発生している項目が複数の場合は、5〜9を繰り返して調整を行ってください。
ズレが発生していない場合、調整する必要はありません。

5

インクメンテナンス スイッチを必要な回数だけ押して、調整するテスト番号（ズレが発生している項目）を選択します。

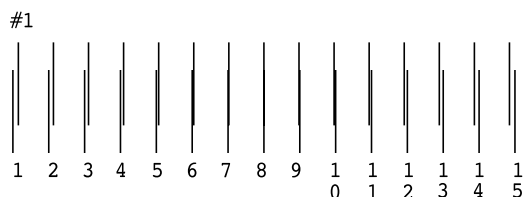
テスト番号は、以下のランプの点灯状態で確認してください。

□点灯　■消灯

テスト番号 / ランプ	#1	#2
用紙チェックランプ	■	■
インクエンド（黒）ランプ	■	□
インクエンド（カラー）ランプ	□	■

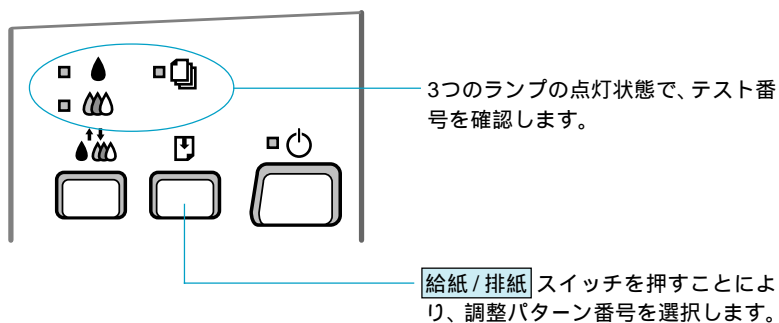
テスト番号が選択できたら、給紙/排紙 スイッチを押して確定します。
選択したテスト番号用の調整パターン（1〜15）が印刷されます。

7

印刷された15種類の中から、最もズレが少なく直線的に見える調整パターンを確認します。

ズレが少なく直線的に見える調整パターンがない場合は、一旦最もズレの少ないパターンを選んで次へ進み、すべての調整が一通り終了したところで、もう１度調整作業を繰り返してください。

8

給紙/排紙 スイッチを必要な回数だけ押して、最もズレが少なく直線的に見える調整パターンを選択します。

調整パターン番号は、以下のランプの点灯状態で確認してください。

□点灯　⧄点滅　■消灯

ランプ＼パターン番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
用紙チェックランプ	■	■	■	□	□	□	■	■	■	⧄	⧄	⧄	□	□	□
インクエンド（黒）ランプ	■	□	□	■	■	□	■	⧄	⧄	■	■	⧄	■	⧄	⧄
インクエンド（カラー）ランプ	□	■	□	■	□	■	⧄	■	⧄	■	⧄	■	⧄	■	⧄

調整パターンが選択できたら、インクメンテナンス スイッチを押して確定します。

ここでギャップ調整が行われ、プリンタは次回からこの調整値で印刷を行います。

続けて、4のシートから他のテスト番号を行う場合は、5～9を繰り返します。

調整が終了したら電源をオフにします。

電源をオフにすることで、プリンタはギャップ調整モードを終了します。